



地域経済活性化への 貢献を目指しています

特定非営利活動法人

産業クラスター研究会

設立の経緯

- (1) 2003年(平成15年)4月 NPO法の改正によって経済活動の活性化を図る活動項目が追加。
- (2) 2003年8月 当時の地域経済の状況を危惧したサラリーマンOBと中小企業経営者の有志によって任意団体「産業クラスター研究会」を発足。内閣府へ特定非営利活動法人設立の申請。
- (3) 2004年(平成16年)1月に認証をいただき法人設立となりました。
- (4) 2011年(平成23年)11月より、認定特定非営利活動法人となりました。
- (5) 2016年(平成28年)7月に更に5年間、認定特定非営利活動法人となりました。

設立の目的

当会は地域のサラリーマンOBであるシニアと中小企業経営者の皆さんが中心となり、行政や企業の協力を得て民間版「産業クラスター」を形成して、地域経済の活性化の実現を図って地域経済の発展に貢献することを設立目的としています。

活動対象地域

近接の三浦半島地域や横浜市全域および神奈川県内の他の地域の経済発展に貢献することを目指しています。また、補完関係ができるNPOがあれば、連携して効果的な活動を行うことにしております。

当会の特徴

- (1) シニアと中小企業経営者の皆さんが一体となって会の運営をします。
- (2) 中小企業、中でも製造業の皆さんが元気に活動できるよう現場第一主義でサポーター役を務めます。



産業クラスター

クラスターとは、ぶどうの房や羊の群れを意味する言葉ですが、米国の経済学者マイケル・ポーター氏は、その著書『経済戦略論』の中で、

- ◆特定の産業分野において、相互に関係を持ったさまざまな組織や個人からなる物理的な集まり
- ◆最終製品やサービスの供給企業、素材や部品の供給企業、及び大学、各種研究機関、流通業、金融機関などが人的ネットワークを構成している状況

を意味するものとして、「産業クラスター」という言葉を使っています。近年、わが国でも地域産業の有機的な結びつきによって、イノベーションを連鎖的・相乗的に行うことができる機能形態を「産業クラスター」と呼ぶようになってきました。

研究会の活動



◆SMS 支援事業部会

SMS : Sustainable Management System (持続性ある経営管理支援)

1. 中小企業の経営管理・業務改善・従業員教育 (ISO、EA21、CSR、PISM など) の支援、なんでも相談室の開催
2. 横浜市第三者評価機関としての事業推進、業務委託事業の受託
3. IT・IoT 推進、ホームページ制作、パソコン技術などの支援
4. 特許・実用新案の調査、取得支援
5. 行政補助金申請書類作成支援
6. 小中校への「エコ教育」の実施

◆海外関連事業部会

1. 米軍入札支援
(1) 翻訳 (和文⇔英文)、
(2) 通訳 (英語⇔日本語)
(3) コンサルタント業務
2. 文書翻訳 (和文⇔英文)
3. 海外実務コンサルタントなど

★ 時間・曜日問わず支援可能。

◆新しい公共支援部会

1. 地方自治体が委託する協働事業の受託
2. 新しい協働事業の企画と推進
3. 新技術開発や新事業創出の紹介と仲介
4. セミナー・講演会・学習会などを通じて
市民公益活動、地域防災あるいはまちづくりなどの支援

★ 大学、公的研究機関などとのコンタクトを取り、課題解決を支援。



1. 年会費

入会金は不要です。入会時に次に示す年会費を納入していただきます。

個人会員 : 1 万円 法人会員 : 2 万円/1 口 以上

賛助会員 : 1 万円/1 口 以上

2. 活動と費用

正会員(個人会員/法人会員)は、総会および会員集会に参加する他、各種の事業部会に所属して事業活動に参加していただきます。

3. 申込み方法

入会希望者は、当研究会の下記ホームページで申し込んでください。

特定非営利活動法人 産業クラスター研究会

URL : <http://www.cluster.jp>

横須賀事務所 〒239-0847 横須賀市光の丘 8 番 3 号 YRP ベンチャー棟 209 号
TEL/FAX 046-847-6355
Email : yrp-cluster@marble.ocn.ne.jp

横浜事業所 〒236-0055 横浜市金沢区片吹 69 番 26 号 連絡先 TEL 046-847-6355